

## 工 事 成 績 調 書

ver.令和7.12.1		工 種		課又は公所名:																														
設計番号	契約日	年 月 日		請負代金額(当初)				円				配置技術者	現場代理人		工期	着手		年 月 日																
工事件名				請負代金額(最終)				円					主任技術者			完成		年 月 日																
工事場所	受注者名												監理技術者			完成日		年 月 日																
検査区分	監督員・主任監督員				総括監督員				検査員(既済1・中間1)				検査員(既済2・中間2)				検査員(完成)																	
考 査 項 目	氏名(主任監督員)								検査年月日		年 月 日		検査年月日		年 月 日		検査年月日		年 月 日															
	監督員				氏名				氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名															
	印				印				印		印		印		印		印		印															
考查項目	細 別	a	b	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e							
1. 施工体制	I. 施工体制一般	1	0.5	0	-5	-10																												
	II. 配置技術者	3	1.5	0	-5	-10																												
2. 施工状況	I. 施工管理	4	2	0	-5	-10								5		2.5		0	-7.5	-15	5		2.5		0	-7.5	-15	5		2.5		0	-7.5	-15
	II. 工程管理	4	2	0	-5	-10	2		1		0	-7.5	-15																					
	III. 安全対策	5	2.5	0	-5	-10	3		1.5		0	-7.5	-15																					
	IV. 対外関係	2	1	0	-2.5	-5																												
3. 及び 出来ばえ	I. 出来形	4	2	0	-2.5	-5								10	7.5	5	2.5	0	-10	-20	10	7.5	5	2.5	0	-10	-20	10	7.5	5	2.5	0	-10	-20
	II. 品質	5	2.5	0	-2.5	-5								15	12	7.5	4	0	-12.5	-25	15	12	7.5	4	0	-12.5	-25	15	12	7.5	4	0	-12.5	-25
	III. 出来ばえ													5		2.5		0	-5.0	5		2.5		0	-5	5		2.5		0	-5			
4. 工事特性	I. 施工条件等への対応 ※2					最大20点																												
5. 創意工夫	I. 創意工夫(最大7点) ※3	7 ~ 0																																
6. 社会性等	I. 地域への貢献等						10	7.5	5	2.5	0																							
加減点合計(1+2+3+4+5+6)		点				点				点				点																				
評定点(65点±加減点合計) ※1		① 点				② 点				③ 点				④ 点																				
評定点計		既済部分(中間)検査があった場合: (① 点×0.4+② 点×0.2+③ 点×0.2+④ 点×0.2)= 点 但し、③(既済、中間)が2回以上の場合には平均値 既済部分(中間)検査がなかった場合: (① 点×0.4+② 点×0.2+④ 点×0.4)= 点 ( )																																
7. 法令遵守等 ※7		0 点																																
評定点合計 ※8		点 ○評定点計( 点)-法令遵守・総合評価落札方式による減点( 0 点)= 点 ( )																																
8. 総合評価技術提案 技術提案履行確認 ※9		履行 不履行 対象外																																
所 見 ※5		(監督員・主任監督員)								(総括監督員)								(検査員)																

※1 65点 + 1~3の評定(65点±加減点合計)+4. ~6.の評定(加点合計)=評定点、各評定(①~④)は小数第一位まで記入する。

※2 工事特性は、当該工事特有の難度の高い条件(構造物の特殊性、特殊な技術、都市部等の作業環境・社会条件、厳しい自然・地盤条件、長期工事における安全確保等)に対して適切に対応したことを評価する項目である。評価に際しては主任監督員からの報告を受けて総括監督員が評価するものとする。

※3 創意工夫は、企業の工夫やノウハウにより特筆すべき評価内容があった場合に評価する項目である。

※4 4, 5, 6, は加点評価のみとする。また、法令遵守は、減点評価のみとする。

※5 所見は特筆すべきことがあった場合の外、必要に応じて記載すること。

※6 各考查項目ごとの採点は、考查項目別運用表によるものとし、検査員の評価に先立ち、監督員・主任監督員・総括監督員が行う。

※7 法令遵守の評価は、総括監督員が行う。

※8 評定合計は、四捨五入により整数とする。

※9 総合評価技術提案は、技術提案の履行が確認できない場合は、『不履行』を選択する。(別記様式第二で入力)

供 覧 (※10 評定点が64点以下の場合、部長まで供覧)				決 裁	
部 長 ※10	主管課長 ※10	課 長	係 長 (場 長)	課 長	場 長